

年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	文書取扱事業	会計名称	一般会計		担当課	総務課	
		予算科目	2 款 1 項 3 目	事業番号	80	所属長名	向井功征
事業評価の有無	□ 評価対象事業						

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績
直接事業費		2,379	2,722	0	0	0	2,225	情報公開請求	件	6	6	3	4
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
	県支出金	0	0	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0	0	0						
	一般財源	2,379	2,722	0	0	0	2,225						
職員の人工（にんく）数		0.30	0.30				0.30	情報公開・個人情報不服申立	件	0	0	0	0
1人工当たりの人件費単価		7,992	7,812				7,812						
※ 直接事業費＋人件費		4,777	5,066				4,569						
主な実施主体		直接実施、情報公開・個人情報保護審査会		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		情報公開・個人情報保護審査会委員報酬（予算額 150千円）				0			
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）						3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	5年間の合計		
						3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	庁内及び出先機関において文書整理の確認作業を行い、適正文書管理に努めた。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	いずれも必要な内部的管理業務であるため。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	